

作業療法 第44巻 第3号（通巻246号）目次

◆巻頭言

作業療法研究とPriority Setting 坂本 俊夫 241

◆総説

子どもと養育者を対象とした作業遂行コーチングの効果

—スコーピングレビュー— 中村 拓人・他 243

◆原著論文

スノーダンプ除雪における作業工程ごとの筋活動の特性 大坂 隆介・他 254

境界知能の子どもを持つ保護者の小学校就学先決定に関する意思決定プロセスの解明

—複線径路等至性アプローチを用いた分析より— 畠山 久司・他 263

慢性閉塞性肺疾患患者の呼吸困難と対処過程の質的検討 島崎 新・他 274

COVID-19 パンデミックに関連した緊急事態宣言が作業的公正／不公正と生活の

満足度に与える影響 —日本の医療系大学生を対象とした横断調査—

. 田原 正俊・他 283

本邦における脳損傷者に対する作業療法士の就労支援実践

—スコーピングレビュー— 北上 守俊・他 292

◆実践報告

筋電義手導入前の装飾用義手が乳児に与える影響について

—生後4 ヶ月の先天性前腕欠損児への装飾用義手の装着指導経験から—

. 對間 泰雄・他 302

感覚統合療法を用いた風船運動プログラムをきっかけとして作業への主体性と

生きる意欲が回復した重度認知症高齢者の一例 梅原 久活・他 311

短期的で具体的な課題設定により行動変容が促進された強い不安を抱えた

自閉スペクトラム症を有する一事例 村上 元・他 319

亜急性期脳卒中に対する手指対立運動への随意運動介助型電気刺激と

課題指向型練習の併用により包丁操作が可能となった一例 武田 浩祐・他 326

精神科デイケアと就労移行支援の連携において作業療法士のアセスメント過程の

共有が効果的であった1 事例 浦川 瑞生・他 334

生活行為向上マネジメントを用いた訪問リハビリテーションが地域在住の

要介護高齢者の心身機能、生活機能および生活の質に及ぼす影響 山田 剛史・他 341

◆短報

作業療法士を対象とした自殺・自傷行為に関する研修会が参加者の自殺に関する

知識、態度、自己効力感に与える影響について 林 良太・他 350

編集後記

▶最近、作業療法の基礎を見直す機会があった。作業療法の治療・援助方法は「機能改善」「機能代償」「環境調整」の3つがあるが、これらの治療・援助によって対象者の興味、達成感、有能感、自信が向上しなければ、生活機能の改善には至らないという図を目にした。AIが発達してきている現代であるが、AIに奪われない仕事として、作業療法士が常に上位にランクインしているのは、作業療法士の治療・援助が最終的に対象者の心情に届かなければいけないという点が関係するのではないだろうか。44巻3号で掲載された報告でも対象者の心情に注目した報告が並ぶ。これからも本誌では、対象者の心情を忘れない投稿が続くことを期待している。

(S・K)

▶今回の本誌では、子どもに関連した総説、原著、実践報告が散見される。最近のSocial Networking Service (SNS)にて「学校作業療法」という言葉をよく見かけ、新聞やニュースサイトでも全ての小中学校に「学校作業療法室」を立ち上げる必要性が報告されている。また、「学校作業療法室」に関する一般の方々からの意見にてポジティブなコメントが多く、作業療法士を知らない方々からのコメントは励みになる。このように、場所は違えど、作業療法士の領域を様々な分野にて展開する領域展開は、やはり、作業療法の極致といえよう。今後、作業療法士の歩みが、時代の流れに合わせて挑戦しながら、最高地点に到達できればと思う。

(Y・H)